



動作確認マニュアル

本マニュアルについて

お使いのサンプルのバージョンによっては、記載された内容が異なる場合があります。

■ Windows 8.1 / 8 上で、1440×900ドット(ピクセル)の画面を使用しています。

※ お使いの OS やディスプレイの設定によっては、画面表示や画面の大きさ、OS の操作が本マニュアルと異なる場合があります。

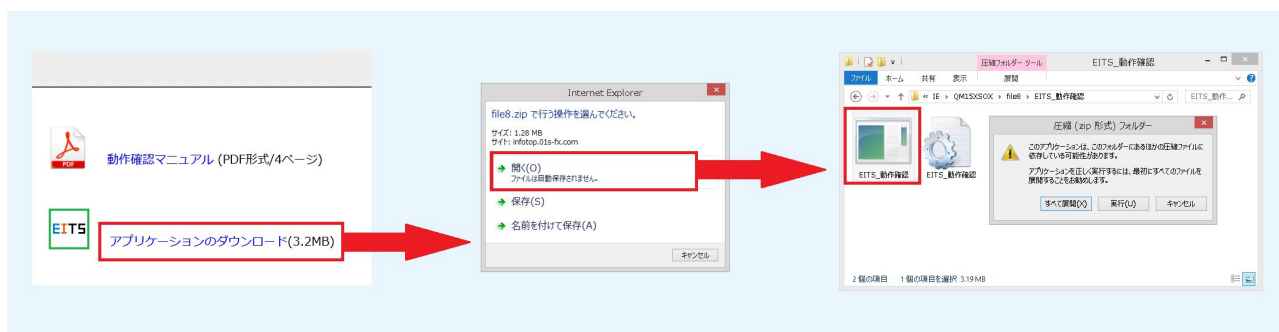
■ 本マニュアルで説明している内容・画面は開発中のものであり、実際の製品の仕様・画面とは異なる場合があります。

■ リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルは禁止行為です。

■ 本ソフトウェアにより利用者の皆様に生じたいかなる損害につきましても、著作者(販売者)は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

製品版 EITS がご利用の PC で動作するか確認します。

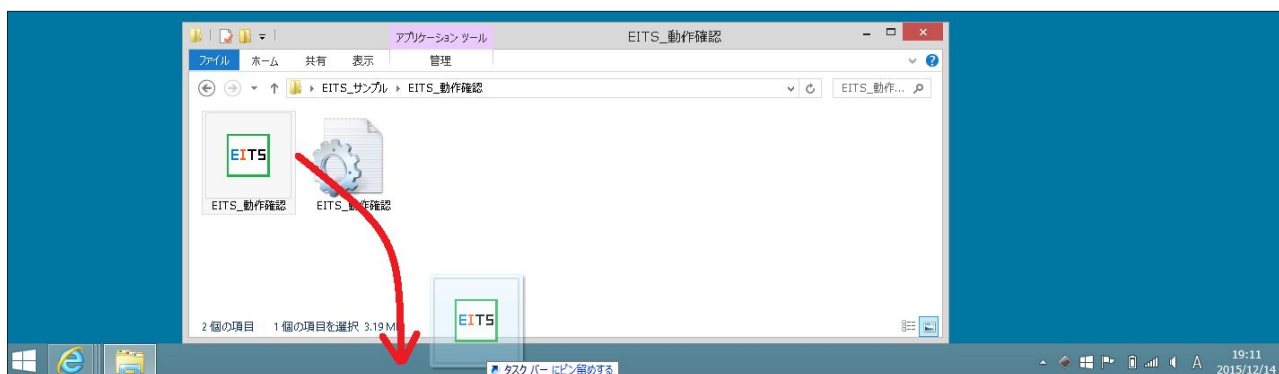
動作テストページの「アプリケーションのダウンロード」をクリックして、ソフトウェアをダウンロードしてください。



「アプリケーションのダウンロード」→「開く」の順にクリック、圧縮フォルダが表示されたら「EITS__動作確認」をダブルクリックして「すべて展開」を押します。

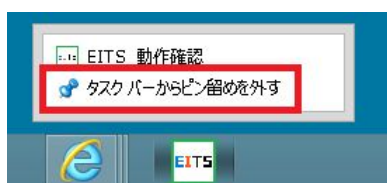
※ アプリケーション実行時に ”Windows によって PC が保護されました” と出る場合、「詳細情報」をクリック後に「実行」ボタンを押してください。

なお、動作確認の間だけアプリケーションをタスクバーにピン留めするとスムーズに作業できます。
(アイコンをタスクバーヘドラッグ & ドロップ)



※ 構成設定の「EITS__動作確認」(上図ではアイコンの右側にあるファイル)は、名前やテキストの内容を変更しないでください。動作不具合の原因になります。

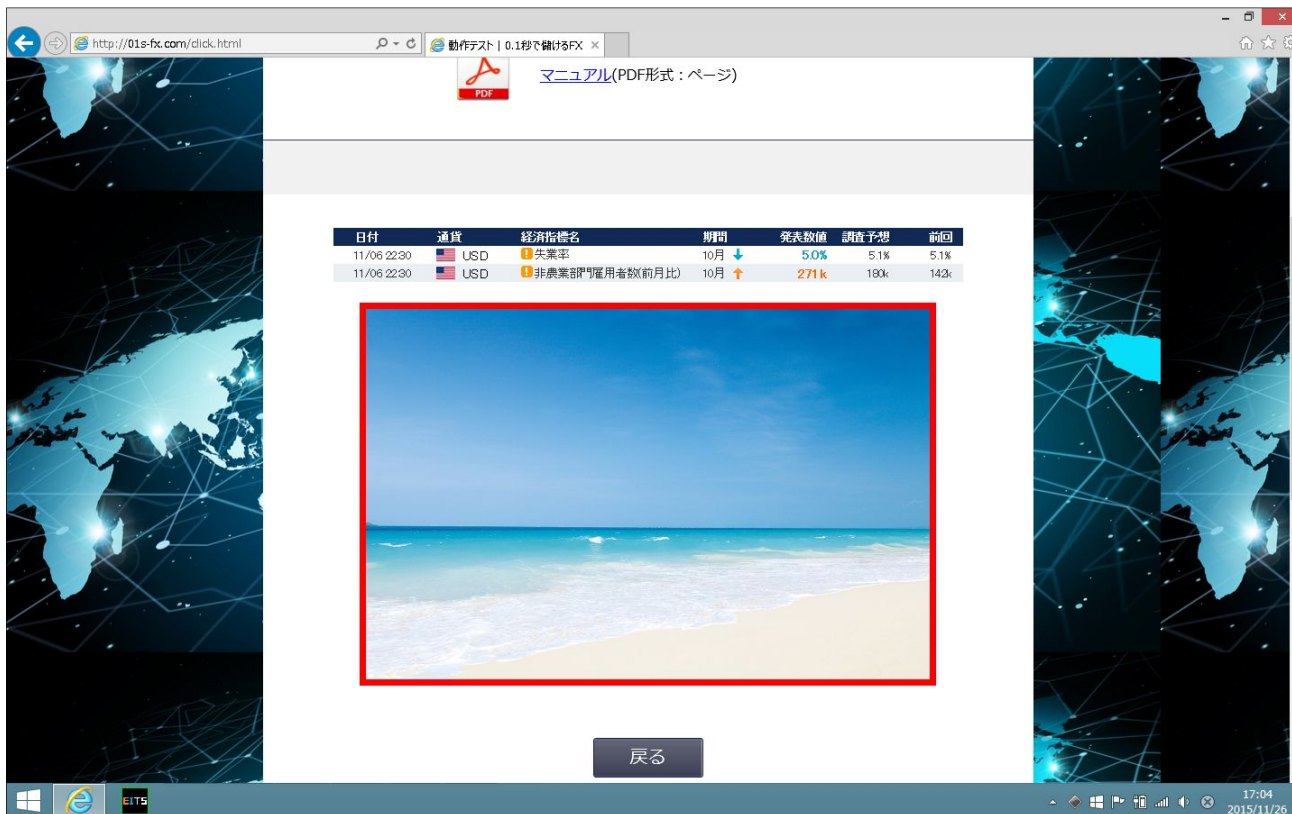
動作確認が終わりましたら、タスクバーにピン留めしたアイコンの上で右クリック、メニューの“タスクバーからピン留めを外す”を選択してください。



[動作確認手順]

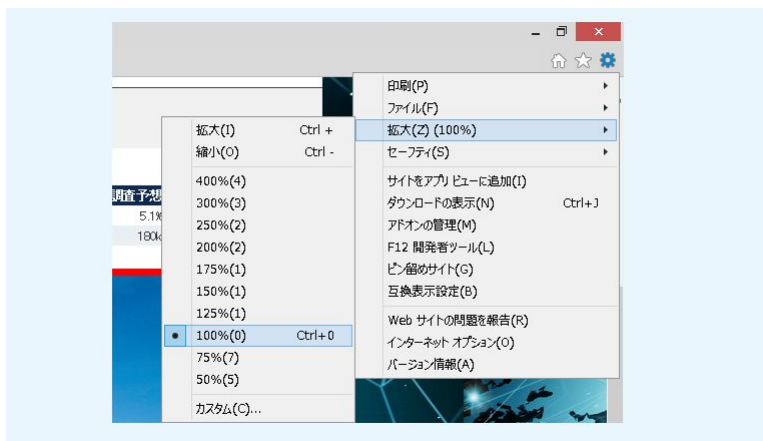
STEP1. テストページの表示

動作確認のアプリケーションを起動する前に、動作テストページの中段にある経済指標欄と赤枠で囲まれた画像が見える位置(画面内に収まる位置)までページをスクロールします。



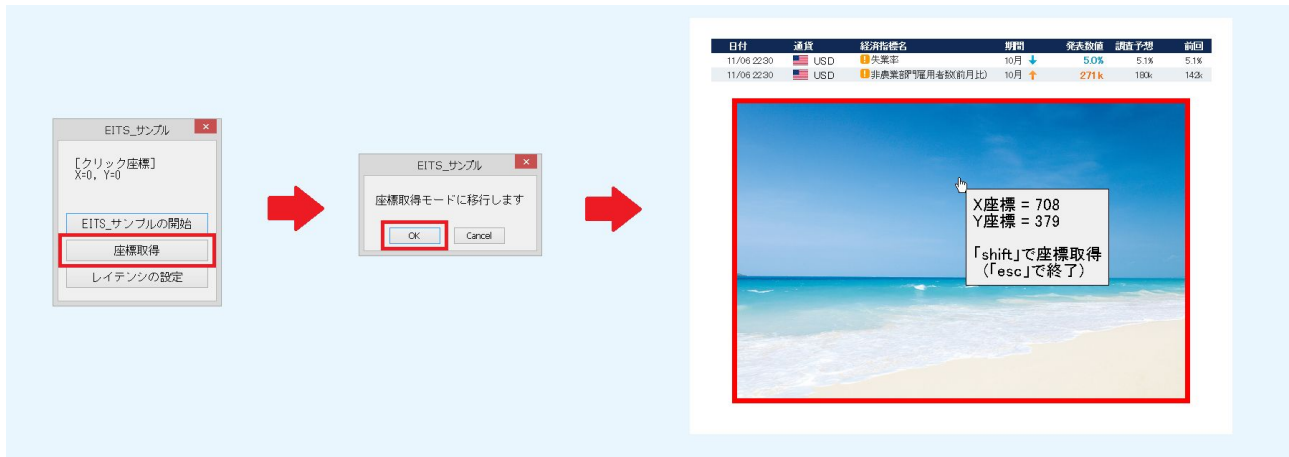
※ブラウザを拡大・縮小している場合は、100%表示に設定してください。

web ページの適当な場所をクリックして、キーボードの「Ctrl」+「0」で 100%表示に変更できます。



STEP2. 座標の取得

アプリケーション起動後のメインメニューで「座標取得」を選択すると、座標取得モードに移行する確認画面が表示されるため「OK」をクリック、テストページの赤枠内にマウスカーソルを移動します。

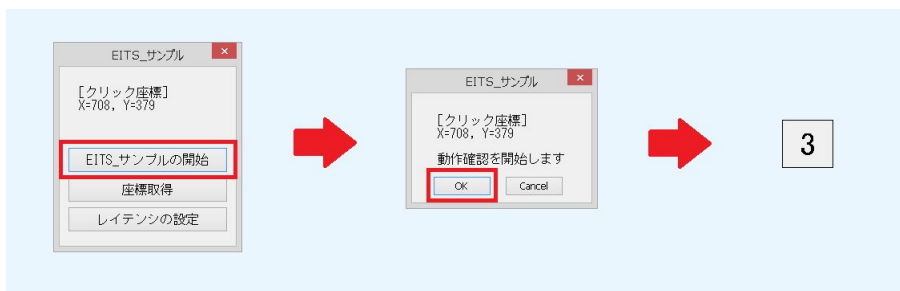


カーソルが指のマークに変わったのを確認したら、キーボードの「Shift」を押してください。
(Shift キーは Enter キーの真下)

“座標を取得しました”というメッセージが表示されたら「OK」で閉じます。

STEP3. 動作チェック

STEP2 で座標を取得すると、次回起動時に [クリック座標] 欄が更新されます。
「X=0, Y=0」の場合は座標を取得し直してください。



動作確認をするにはメインメニューの「EITS_サンプルの開始」を選択、動作確認画面で「OK」をクリックします。

カウントダウンタイマー(5 秒間)が表示されるので、テストページの経済指標欄と赤枠に囲まれた画像を表示した状態でお待ちください。

カウントダウンが終わった時点で、以下のように画面が**自動で切り替われば**動作確認完了です。



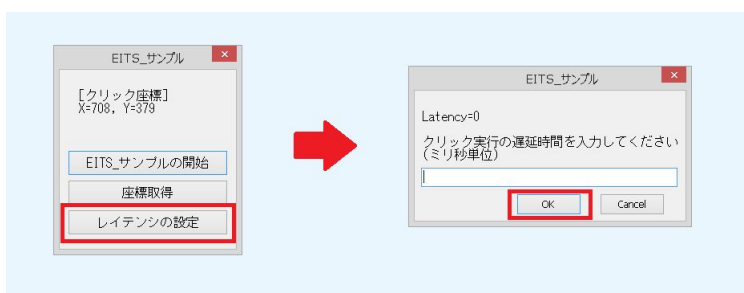
自動で画面が切り替わらない場合、お使いの PC やブラウザを変えるか以下の方法をお試しください。

【トラブルシューティング】

STEP3 で“クリック完了”と表示されたが、画面が切り替わらない:

お使いの PC によっては処理が速すぎてクリックが実行されないことがあります。その場合は「レイテンシの設定」で実行までの待ち時間を半角数字で入力してください。

(※単位はミリ秒。0.1 秒の遅延時間を設定するなら、「100」と入力。)



STEP3 で“経済指標を認識できません”と表示される:

経済指標欄が画面上に表示されていないか、ブラウザを拡大・縮小している場合に表示されるメッセージです。ブラウザを 100% 表示にした上で、経済指標欄が隠れないようにページをスクロールしてください。